

第6次日田市総合計画

資料編

資料

1. 総合計画策定の経過

年 月 日	取 組 の 内 容
平成 27 年 5 月 22 日	地域円卓会議の開催 ～平成28年2月29日
6 月 12 日	市民意識調査の実施 ～平成27年6月26日
平成 28 年 6 月 10 日	政策会議(第6次日田市総合計画 策定方針の決定)
7 月 11 日	協働のまちづくり出前懇談会 ～8月17日
8 月 17 日	日田市総合計画審議会委員委嘱式 第1回日田市総合計画審議会(策定方針について)
8 月 22 日	第1回市民まちづくり集会(基本構想について)
9 月 1 日	第6次日田市総合計画策定推進プロジェクト・チームの発足
9 月 16 日	第2回市民まちづくり集会(基本構想について)
10 月 12 日	政策会議(第6次日田市総合計画 基本構想案について)
10 月 12 日	基本構想案に関するパブリックコメントの実施 ～11月10日
10 月 18 日	第2回日田市総合計画審議会(基本構想案の諮問)
10 月 31 日	第3回日田市総合計画審議会(基本構想案について)
10 月 31 日	第3回市民まちづくり集会(基本計画について)
11 月 11 日	第4回日田市総合計画審議会(基本構想案の答申)
11 月 15 日	政策会議(第6次日田市総合計画 基本構想案について)
11 月 25 日	第4回市民まちづくり集会(基本計画について)
12 月 20 日	日田市議会において第6次日田市総合計画 基本構想 議決
平成 29 年 2 月 10 日	政策会議(第6次日田市総合計画 第1期基本計画案について)
2 月 13 日	第1期基本計画案に関するパブリックコメントの実施 ～3月14日
2 月 14 日	第5回日田市総合計画審議会(第1期基本計画案の諮問)
2 月 27 日	日田市議会に第6次日田市総合計画 第1期基本計画案を報告
3 月 1 日	第6回日田市総合計画審議会(第1期基本計画案について)
3 月 24 日	第7回日田市総合計画審議会(第1期基本計画案の答申)
3 月 29 日	政策会議(第6次日田市総合計画 第1期基本計画について)
3 月 30 日	第6次日田市総合計画 第1期基本計画 決定

2. 日田市総合計画審議会

(1) 日田市総合計画審議会条例

(趣旨)

第1条 この条例は、日田市総合計画審議会の設置、所掌事務、組織及び運営に関し必要な事項を定めるものとする。

(設置)

第2条 本市の総合計画に関する必要な事項を審議するため、日田市総合計画審議会(以下「審議会」という。)を設置する。

(所掌事務)

第3条 審議会は、市長の諮問に応じて日田市総合計画に関し必要な事項について審議し、その結果を市長に答申するものとする。

(組織)

第4条 審議会は、委員20人以内で組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから、市長が任命又は委嘱する。

(1) 市議会議員

(2) 各種団体の関係者

(3) 知識経験者

(4) その他市長が必要と認める者

(委員の任期)

第5条 委員の任期は、当該諮問に係る審議が終了したときまでとする。ただし、任期中であっても、その本来の職を離れたときは、委員の職を失うものとする。

2 補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(会長及び副会長)

第6条 審議会に会長及び副会長1人を置き、それぞれ委員の互選により定める。

2 会長は、会務を総理し、審議会を代表する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。

(会議)

第7条 審議会は、会長が招集する。

2 会長は、審議会の議長となる。

3 審議会は、委員の半数以上の出席がなければ会議を開くことができない。

4 審議会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

5 審議会において必要と認めるときは、審議会に委員以外の者の出席を求め、その説明又は意見を聴くことができる。

(幹事)

第8条 審議会に、審議会の庶務を処理するため幹事若干人を置く。

2 幹事は、市の職員のうちから市長が任命する。

3 幹事は、会長の命を受け会務を処理する。

(庶務)

第9条 審議会の庶務は、企画振興部において処理する。

(委任)

第10条 この条例に定めるもののほか、審議会の運営に関し必要な事項は、会長が審議会に諮って定める。

附則

この条例は、公布の日から施行する。

(2) 諮問・答申

基本構想 諮問

日 企 第 824 号
平成28年 10月 18日

日田市総合計画審議会
会 長 篠 藤 明 徳 様

日田市長 原 田 啓 介

第6次日田市総合計画基本構想について(諮問)

本市における総合的かつ計画的な行政の運営を図るため、第6次日田市総合計画基本構想(案)を策定しましたので、貴審議会に諮問いたします。

基本構想 答申

平成28年 11月 11日

日田市長 原 田 啓 介 様

日田市総合計画審議会
会 長 篠 藤 明 徳

第6次日田市総合計画基本構想について(答申)

平成28年10月18日付、日企第824号で諮問のありました「第6次日田市総合計画 基本構想(案)」について、慎重なる審議の結果、別冊のとおり答申します。

なお、総合計画の推進及び基本計画の策定にあたっては、基本構想の趣旨を踏まえるとともに下記の事項について特に配慮されるよう要望します。

記

1. 日田市自治基本条例の理念である「市民が主役のまちづくり」を基本として、日田市の発展と基本構想で示す将来像の実現に向け、積極的かつ効率的に事業を展開すること。
2. 日田市の最上位計画である本計画の主旨及び内容を市民に分かりやすく表現し、周知するとともに、事業の展開にあたっては市民の声が十分反映されるよう努めること。
3. 基本計画の策定にあたっては、本審議会における審議の過程で意見のあった食に関わる施策の展開や雇用対策等について検討すること。

第1期基本計画 諮問

日企第 1222 号
平成29年 2月 14日

日田市総合計画審議会
会長 篠藤 明徳 様

日田市長 原田 啓介

第6次日田市総合計画・第1期基本計画について(諮問)

本市における総合的かつ計画的な行政の運営を図るため、第6次日田市総合計画基本構想に基づき、第1期基本計画(案)を策定しましたので、貴審議会に諮問いたします。

第1期基本計画 答申

平成29年 3月 24日

日田市長 原田 啓介 様

日田市総合計画審議会
会長 篠藤 明徳

第6次日田市総合計画・第1期基本計画について(答申)

平成29年2月14日付、日企第1222号で諮問のありました「第6次日田市総合計画・第1期基本計画(案)」について、慎重なる審議の結果、別冊のとおり答申します。

なお、計画の実施にあたっては、審議の過程において出された意見について十分検討されるよう要望するとともに、基本計画については積極果敢に進めることを望みます。

記

1. 本計画の趣旨や内容が市民一人ひとりに行き届くよう周知するとともに、市民協働のまちづくりを積極的に進め、「誰もがそこに住むことを誇れるまち ひと」の実現に努めること。
2. 人口減少への対応を重要課題として捉え、産業の振興と若者の定住、少子化対策の取組を着実かつ積極的に進めること。
3. 永山布政所跡などの歴史・文化に関する資料の収集に努め、文化資源の積極的な活用を推進すること。
4. 市民協働のまちづくりを推進するにあたっては、周辺地域をはじめ市内各地域の実情を踏まえて、適切な施策の展開に努めること。

(3) 審議会委員名簿

(敬称略、順不同) ※は役員改選による交代

審議会職名	委員氏名	所属等	区分
会 長	篠 藤 明 徳	別府大学	知識経験者
副会長	小野松 晋 一	日田市社会福祉協議会	各種団体の関係者
委 員	財 津 幹 雄	日田市議会	市議会議員
	三 苦 誠	日田市議会	市議会議員
	中 野 哲 朗	日田市議会	市議会議員
	十 時 康 裕	日田商工会議所	各種団体の関係者
	※高 山 英 彦		
	富 安 裕 子	日田市観光協会	各種団体の関係者
	横 尾 政 幸	大分県農業協同組合	各種団体の関係者
	和 田 正 明	日田市森林組合	各種団体の関係者
	永 山 真 江	日田市教育委員会	各種団体の関係者
	岩 里 諫 夫	日田市自治会連合会	各種団体の関係者
	河 津 奈津子	日田市男女共同参画審議会	各種団体の関係者
	梅 木 自 敬	日田青年会議所	各種団体の関係者
	梶 原 智 子	前津江振興局管内代表	その他市長が必要と認める者
	吉 井 将 弥	中津江振興局管内代表	その他市長が必要と認める者
	松 上 洋 一	上津江振興局管内代表	その他市長が必要と認める者
	河 津 由 美	大山振興局管内代表	その他市長が必要と認める者
	森 高 重 春	天瀬振興局管内代表	その他市長が必要と認める者
	石 井 勝 誠	旧市周辺地区代表	その他市長が必要と認める者
大 塚 勇 二	日田市副市長	その他市長が必要と認める者	

3. 市民意識調査結果

市民意識調査の目的と概要

調査の目的

第6次日田市総合計画の策定にあたって、市民が感じている現状と今後求められる政策的課題とニーズを把握するため、市民意識調査を実施しました。調査の結果は、市が取り組む政策の方向性を定める総合計画の基礎資料となっています。

調査の概要

調査対象	住民基本台帳に登録されている満20歳以上の市民(平成26(2014)年4月1日時点) ※居住地域・年代別に層化した対象者の中から無作為に抽出
調査方法	対象者に対して郵送の方法により調査表を配布・回収
調査期間	平成27(2015)年6月12日から平成27(2015)年6月26日
配布数	配布 4,000 通
回収数	回収 1,556 通(回収率 38.9%)

調査の結果

※単数回答の場合でも、四捨五入の関係で合計が100.0%にならない場合があります。
 ※複数回答の場合には、各選択肢の割合を合計すると100.0%を超えることがあります。
 ※アンケート調査票の選択肢の文章が長い場合、図表の中では要約して表記している場合があります。

日田市を住みよいまちだと思いますか。

回答者数 1,556人 日田市の住みよさについて選んで回答。

内 容	回答数	割合
住みよい	242	15.6%
まあ住みよい	645	41.5%
どちらともいえない	347	22.3%
あまり住みよくない	203	13.0%
住みにくい	87	5.6%
無回答	32	2.1%

日田市に愛着を持っていますか。

回答者数 1,412人 日田市への愛着について選んで回答。

内 容	回答数	割合
愛着がある	643	45.5%
やや愛着がある	353	25.0%
どちらともいえない	255	18.1%
あまり愛着がない	63	4.5%
愛着がない	47	3.3%
わからない	26	1.8%
無回答	25	1.8%

日田市の都市イメージについてどう思いますか。

回答者数 1,556人 日田市の都市イメージとして3項目まで選択して回答。

内 容	回答数	割合
水郷のまちである	910	58.5%
緑豊かな森林のまちである	746	47.9%
歴史・伝統が感じられるまちである	557	35.8%
安全で住みやすいまちである	288	18.5%
観光のまちである	248	15.9%
温泉のまちである	190	12.2%
人情味が豊かなまちである	175	11.2%
親しみを感じるまちである	168	10.8%
農業のまちである	144	9.3%

内 容	回答数	割合
文化的なまちである	67	4.3%
健康的なまちである	28	1.8%
福祉の充実したまちである	27	1.7%
明るく活気に満ちたまちである	26	1.7%
教育に熱心なまちである	26	1.7%
まちづくり活動が盛んなまちである	22	1.4%
将来性豊かなまちである	16	1.0%
都会的なまちである	4	0.3%
その他	57	3.7%
合 計	3,699	—

日田市の現状と今後の取組についておたずねします。(重要度と満足度)

回答者数 1,416人 41項目の取組について重要度・満足度をそれぞれ5点満点で評価した結果の平均点。

内 容	満足度	重要度
病院や医療体制が整っている	3.292	4.515
上水道や簡易水道などの整備により良質な水が安定して供給されている	4.162	4.442
小・中学校における教育環境が整っている	3.594	4.428
安心して子育てをすることができる環境(保育サービス・医療費助成・母子家庭自立支援等)が整っている	3.148	4.368
高齢者が安心して暮らすことができる環境(介護サービス・バリアフリー等)が整っている	3.165	4.363
各種検診や健康づくりのための体制が整っている	3.764	4.347
火災や災害への対策・体制整備が進められている	3.304	4.333
「水郷ひた」にふさわしい河川環境の保全が進められている	3.493	4.300
障がい者(児)が安心して暮らすことができる環境(自立支援・社会参加促進等)が整っている	3.062	4.281
交通安全や防犯など、地域の安全対策が充実している	3.313	4.263
ごみの分別・減量化やリサイクル活動などの再資源化が進められている	4.166	4.259
国道・県道など幹線道路が整備されている	3.428	4.253
公共下水道や合併浄化槽が整備されている	3.729	4.243
市道など身近な生活道路が整備されている	3.286	4.243
公害防止やポイ捨て防止、清掃活動など生活環境の保全が行われている	3.600	4.190
地域経済を牽引する中小企業・地場企業の振興(生産技術の向上・新製品の開発・人材育成等)が行われている	2.728	4.122
日田市の特性を生かした観光の振興(魅力づくり・情報発信・おもてなしの向上等)が行われている	3.186	4.112
窓口対応や職員の能力向上など行政サービスの充実が進められている	3.095	4.083
市内循環バスやデマンドバス、鉄道など公共交通網が整備されている	3.088	4.080
優良企業の誘致が行われている	2.758	4.073
消費者のニーズに合った商店や商店街など商業の振興が行われている	2.475	4.061
地域における福祉活動が充実している	3.154	4.059
効率的で効果的な行政運営を目指す行政改革が進められている	3.004	4.021
若者や女性など新規起業がしやすい環境が整っている	2.566	4.020
生涯学習活動に対する環境(機会・施設等)が整っている	3.265	3.980
日田市の特性を生かした農業の振興(ブランド化・6次産業化・担い手育成等)が行われている	3.146	3.954
日田市の特性を生かした林業の振興(ブランド化・担い手育成・森林の保全等)が行われている	3.201	3.948
日田駅周辺など中心市街地に都市機能が整っている	2.905	3.935
バイオマス発電や太陽光発電など再生可能エネルギーの導入が進められている	3.602	3.933
良好なまちなみや歴史的景観が保全されている	3.684	3.917
公園や水辺など憩いの場の整備が進められている	3.522	3.904
スポーツ・レクリエーション活動に対する環境(機会・施設等)が整っている	3.252	3.852
住民自治活動(自主的なまちづくり・人材の育成・地域コミュニティの維持等)が活発である	3.342	3.841
文化財や芸術文化などの保存・継承が行われている	3.465	3.823
ケーブルテレビなど情報通信の利活用が進められている	3.674	3.818
開かれた市政(情報共有・公聴等)と市民参画による協働のまちづくりが進められている	3.078	3.817
人権尊重や男女共同参画の社会づくりが進められている	3.223	3.771
日田市の特性を生かした畜産業の振興(環境に配慮した循環型有機農業・競争力強化等)が行われている	3.130	3.734
日田市の特性を生かした内水面漁業の振興(鮎・ヤマメ等)が行われている	3.393	3.686
文化芸術の鑑賞や活動機会の提供(施設・情報発信・人材育成等)が行われている	3.299	3.654
地域内の交流、地域間や国際交流が行われている	3.161	3.619

日田市がこれまで進めてきた取組の中で、特に重要と考えるものをお答えください。

回答者数 1,416人 41項目の取組について特に重要と考えるものを3項目まで選択して回答。

内 容	回答数	割 合
病院や医療体制が整っている	287	20.3%
安心して子育てをすることができる環境(保育サービス・医療費助成・母子家庭自立支援等)が整っている	263	18.6%
小・中学校における教育環境が整っている	212	15.0%
優良企業の誘致が行われている	184	13.0%
高齢者が安心して暮らすことができる環境(介護サービス・バリアフリー等)が整っている	178	12.6%
消費者のニーズに合った商店や商店街など商業の振興が行われている	147	10.4%
日田市の特性を生かした農業の振興(ブランド化・6次産業化・担い手育成等)が行われている	136	9.6%
地域経済を牽引する中小企業・地場企業の振興(生産技術の向上・新製品の開発・人材育成等)が行われている	132	9.3%
市内循環バスやデマンドバス、鉄道など公共交通網が整備されている	109	7.7%
「水郷ひた」にふさわしい河川環境の保全が進められている	106	7.5%
火災や災害への対策・体制整備が進められている	105	7.4%
市道など身近な生活道路が整備されている	92	6.5%
国道・県道など幹線道路が整備されている	91	6.4%
日田市の特性を生かした観光の振興(魅力づくり・情報発信・おもてなしの向上等)が行われている	89	6.3%
効率的で効果的な行政運営を目指す行政改革が進められている	82	5.8%
日田市の特性を生かした林業の振興(ブランド化・担い手育成・森林の保全等)が行われている	80	5.6%
日田駅周辺など中心市街地に都市機能が整っている	80	5.6%
窓口対応や職員の能力向上など行政サービスの充実が進められている	79	5.6%
各種検診や健康づくりのための体制が整っている	76	5.4%
若者や女性など新規起業がしやすい環境が整っている	75	5.3%
ごみの分別・減量化やリサイクル活動などの再資源化が進められている	64	4.5%
障がい者(児)が安心して暮らすことができる環境(自立支援・社会参加促進等)が整っている	62	4.4%
交通安全や防犯など、地域の安全対策が充実している	60	4.2%
住民自治活動(自主的なまちづくり・人材の育成・地域コミュニティの維持等)が活発である	59	4.2%
バイオマス発電や太陽光発電など再生可能エネルギーの導入が進められている	53	3.7%
開かれた市政(情報共有・公聴等)と市民参画による協働のまちづくりが進められている	51	3.6%
公園や水辺など憩いの場の整備が進められている	43	3.0%
上水道や簡易水道などの整備により良質な水が安定して供給されている	43	3.0%
スポーツ・レクリエーション活動に対する環境(機会・施設等)が整っている	41	2.9%
公害防止やポイ捨て防止、清掃活動など生活環境の保全が行われている	34	2.4%
地域における福祉活動が充実している	30	2.1%
日田市の特性を生かした畜産業の振興(環境に配慮した循環型有機農業・競争力強化等)が行われている	27	1.9%
文化芸術の鑑賞や活動機会の提供(施設・情報発信・人材育成等)が行われている	26	1.8%
良好なまちなみや歴史的景観が保全されている	25	1.8%
公共下水道や合併浄化槽が整備されている	25	1.8%
ケーブルテレビなど情報通信の利活用が進められている	24	1.7%
人権尊重や男女共同参画の社会づくりが進められている	22	1.6%
生涯学習活動に対する環境(機会・施設等)が整っている	20	1.4%
文化財や芸術文化などの保存・継承が行われている	18	1.3%
日田市の特性を生かした内水面漁業の振興(鮎・ヤマメ等)が行われている	11	0.8%
地域内の交流、地域間や国際交流が行われている	8	0.6%

